


* 課題番号	個08-001
--------	---------

注：課題番号を記入してください。

平成20年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 22 年 4 月 2 日

日本大学 総長 殿

氏 名 池田 勝徳   
 所属・資格 法学部 教授

下記のとおり提出いたします。

1 種目	一般研究(個人研究) / 一般研究(共同研究) / 総合研究			注: 該当する種目を○で囲んでください。																																			
2 研究課題	ユビキタス社会におけるボランティア活動のユニバーサルデザインについて																																						
3 研究組織 (共同研究・総合研究のみ該当します)	<ul style="list-style-type: none"> <li>研究代表者</li> <li>研究分担者 (役割分担)</li> </ul>																																						
4 学会発表等 (要旨集の抜き刷り、発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>発表者名</th> <th>学会名</th> <th>発表テーマ</th> <th>発表年月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>				発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																															
発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																																				
5 著書・雑誌論文 (著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>著者・執筆者</th> <th>著書名・雑誌名/論文名</th> <th>巻・号</th> <th>年月</th> <th>出版社・発行所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>池田勝徳</td> <td>概論 高齢化社会におけるユニバーサルデザインの重要性について</td> <td>13巻</td> <td>平成22年2月</td> <td>日本大学法学部</td> </tr> <tr> <td>池田勝徳</td> <td>概論 高齢化対策の円滑化と既存組織の再編の可能性</td> <td>1576巻</td> <td>平成22年2月</td> <td>日本大学法学部</td> </tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>				著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所	池田勝徳	概論 高齢化社会におけるユニバーサルデザインの重要性について	13巻	平成22年2月	日本大学法学部	池田勝徳	概論 高齢化対策の円滑化と既存組織の再編の可能性	1576巻	平成22年2月	日本大学法学部																				
著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所																																			
池田勝徳	概論 高齢化社会におけるユニバーサルデザインの重要性について	13巻	平成22年2月	日本大学法学部																																			
池田勝徳	概論 高齢化対策の円滑化と既存組織の再編の可能性	1576巻	平成22年2月	日本大学法学部																																			

※ホームページ等での公開の (可)・否) いずれかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			
<p>表記『政策論叢』に成果を整理し報告したが、これらの詳細を出版社の依頼を受けて『少子高齢化社会の諸問題』(仮題)にも使用して多くの研究者に提供したいと思っており準備している。</p>			

注：課題番号を記入してください。

## 平成20年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 22年4月1日

日 本 大 学 総 長 殿

氏 名 稲葉 陽二 

所属・資格 法学部・教授

下記のとおり提出いたします。

1 種目	<input checked="" type="radio"/> 一般研究(個人研究) / <input type="radio"/> 一般研究(共同研究) / <input type="radio"/> 総合研究			注:該当する種目を○で囲んでください。																																								
2 研究課題	都道府県別ソーシャル・キャピタル調査																																											
3 研究組織 (共同研究・総合研究のみ該当します)	・研究代表者  ・研究分担者 (役割分担)																																											
4 学会発表等 (要旨集の抜き刷り、発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>発表者名</th> <th>学会名</th> <th>発表テーマ</th> <th>発表年月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>稲葉 陽二</td> <td>社会政策学会第119回大会</td> <td>少子高齢化時代におけるソーシャル・キャピタルの政策的含意</td> <td>平成21年11月</td> </tr> <tr> <td>稲葉 陽二</td> <td>日本経済政策学会第66回全国大会</td> <td>少子高齢化時代におけるソーシャル・キャピタルの政策的含意－高齢者医療費の視点からの試論</td> <td>平成21年5月</td> </tr> <tr> <td>稲葉 陽二</td> <td>The Social Capital Foundation</td> <td>Social Capital and Income/Wealth Gap An Empirical Study on Japan</td> <td>平成21年9月</td> </tr> <tr> <td>稲葉 陽二</td> <td>経済社会学会第44回全国大会</td> <td>定年後のソーシャル・キャピタル</td> <td>平成20年9月</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月	稲葉 陽二	社会政策学会第119回大会	少子高齢化時代におけるソーシャル・キャピタルの政策的含意	平成21年11月	稲葉 陽二	日本経済政策学会第66回全国大会	少子高齢化時代におけるソーシャル・キャピタルの政策的含意－高齢者医療費の視点からの試論	平成21年5月	稲葉 陽二	The Social Capital Foundation	Social Capital and Income/Wealth Gap An Empirical Study on Japan	平成21年9月	稲葉 陽二	経済社会学会第44回全国大会	定年後のソーシャル・キャピタル	平成20年9月																				
発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																																									
稲葉 陽二	社会政策学会第119回大会	少子高齢化時代におけるソーシャル・キャピタルの政策的含意	平成21年11月																																									
稲葉 陽二	日本経済政策学会第66回全国大会	少子高齢化時代におけるソーシャル・キャピタルの政策的含意－高齢者医療費の視点からの試論	平成21年5月																																									
稲葉 陽二	The Social Capital Foundation	Social Capital and Income/Wealth Gap An Empirical Study on Japan	平成21年9月																																									
稲葉 陽二	経済社会学会第44回全国大会	定年後のソーシャル・キャピタル	平成20年9月																																									
5 著書・雑誌論文 (著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>著者・執筆者</th> <th>著書名・雑誌名/論文名</th> <th>巻・号</th> <th>年月</th> <th>出版社・発行所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>稲葉陽二・藤原佳典</td> <td>『行動計量学』/少子高齢化時代におけるソーシャル・キャピタルの政策的含意</td> <td>37巻1号</td> <td>H22.4(印刷中)</td> <td>日本行動計量学会</td> </tr> <tr> <td>Yoji Inaba</td> <td><i>Social Science &amp; Medicine</i>/Social capital and health in Japan</td> <td>69巻</td> <td>H21.9</td> <td>Elsevier</td> </tr> <tr> <td>稲葉 陽二</td> <td>『経済社会学会年報』/定年後のソーシャル・キャピタル－会社縁から地縁・血縁への変化</td> <td>31巻</td> <td>H21.9</td> <td>経済社会学会</td> </tr> <tr> <td>稲葉 陽二</td> <td>『都市問題』/ソーシャル・キャピタルをいかに醸成するか</td> <td>100巻2号</td> <td>H21.2</td> <td>東京市政調査会</td> </tr> <tr> <td>稲葉 陽二 (編著)</td> <td>『ソーシャル・キャピタルの潜在力』</td> <td></td> <td>H20.9</td> <td>日本評論社</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所	稲葉陽二・藤原佳典	『行動計量学』/少子高齢化時代におけるソーシャル・キャピタルの政策的含意	37巻1号	H22.4(印刷中)	日本行動計量学会	Yoji Inaba	<i>Social Science &amp; Medicine</i> /Social capital and health in Japan	69巻	H21.9	Elsevier	稲葉 陽二	『経済社会学会年報』/定年後のソーシャル・キャピタル－会社縁から地縁・血縁への変化	31巻	H21.9	経済社会学会	稲葉 陽二	『都市問題』/ソーシャル・キャピタルをいかに醸成するか	100巻2号	H21.2	東京市政調査会	稲葉 陽二 (編著)	『ソーシャル・キャピタルの潜在力』		H20.9	日本評論社										
著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所																																								
稲葉陽二・藤原佳典	『行動計量学』/少子高齢化時代におけるソーシャル・キャピタルの政策的含意	37巻1号	H22.4(印刷中)	日本行動計量学会																																								
Yoji Inaba	<i>Social Science &amp; Medicine</i> /Social capital and health in Japan	69巻	H21.9	Elsevier																																								
稲葉 陽二	『経済社会学会年報』/定年後のソーシャル・キャピタル－会社縁から地縁・血縁への変化	31巻	H21.9	経済社会学会																																								
稲葉 陽二	『都市問題』/ソーシャル・キャピタルをいかに醸成するか	100巻2号	H21.2	東京市政調査会																																								
稲葉 陽二 (編著)	『ソーシャル・キャピタルの潜在力』		H20.9	日本評論社																																								

※ホームページ等での公開の  否) いずれかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表  
新聞掲載

発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日

その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)

氏名	提出物	内容	数量

## 7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)

(知的財産権の取得)

なし

(外部資金の獲得)

サントリー学術文化財団 2009 年度「人文科学、社会科学に関する研究助成」100 万円

ユニバーサル財団 2009 年度研究助成 100 万円

二十一世紀文化学術財団 2010 年度学術奨励金 140 万円

(他の研究への発展)

(その他)


* 課題番号	個08-003
--------	---------

注：課題番号を記入してください。

## 平成20年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 22年 3月 24日

日 本 大 学 総 長 殿

氏 名 奥村大作 

所属・資格 法学部・教授

下記のとおり提出いたします。

1	種目 <input checked="" type="radio"/> 一般研究(個人研究) / <input type="radio"/> 一般研究(共同研究) / <input type="radio"/> 総合研究	注：該当する種目を○で囲んでください。
2	研究課題 後期プラトンにおける政治理論	
3	研究組織（共同研究・総合研究のみ該当します） ・研究代表者  ・研究分担者（役割分担）	
4	学会発表等（要旨集の抜き刷り、発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。）	
	発表者名	学会名
	発表テーマ	発表年月
5	著書・雑誌論文（著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。）	
	著者・執筆者	著書名・雑誌名／論文名
	卷・号	年月
	出版社・発行所	
	奥村大作	『『プラトン』ープラトンにおけるメタモルフォーシス』（『日本大学法学部創設120周年記念論文集』所収）
	第2巻	平成22年10月4日
		日本大学法学部

※ホームページ等での公開の  是  否 いずれかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
今回の成果を踏まえて、新しい視点からプラトンの中期から後期への政治理論の推移を解釈し直す必要が生じた。先ずはじめに、『国家』解釈の再検討をするつもりである。			
(その他)			

* 課題番号	個08-004
--------	---------

注：課題番号を記入してください。

## 平成20年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 22年 4月 9日

日 本 大 学 総 長 殿

氏 名 信夫 隆司



所属・資格 法学部・教授

下記のとおり提出いたします。

1 種目	<input checked="" type="checkbox"/> 一般研究(個人研究) / <input type="checkbox"/> 一般研究(共同研究) / <input type="checkbox"/> 総合研究	注：該当する種目を○で囲んでください。		
2 研究課題	日米経済問題をめぐる交渉史の研究			
3 研究組織（共同研究・総合研究のみ該当します）	・研究代表者  ・研究分担者（役割分担）			
4 学会発表等（要旨集の抜き刷り、発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。）				
発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月	
5 著書・雑誌論文（著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。）				
著者・執筆者	著書名・雑誌名／論文名	巻・号	年月	出版社・発行所
信夫 隆司	政経研究／宮澤－スタンス会談の真相	45・3	20年12月	日本大学法学部政経研究所
信夫 隆司	法学紀要／1963年日米綿製品交渉史	51	22年3月	日本大学法学部法学研究所

※ホームページ等での公開の  可・否  いずれかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得) 平成 20～22 年度の科学研究費補助金の獲得に役立った。			
(他の研究への発展) 平成 22 年 3 月 24 日、東海大学より博士 (政治学) の学位を取得したが、この研究に役立った。			
(その他)			



* 課題番号	個 08-005
--------	----------

注：課題番号を記入してください。

## 平成20年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 22 年 4 月 5 日

日 本 大 学 総 長 殿

氏名 藤川信夫



所属・資格 法学部 教授

下記のとおり提出いたします。

1 種目	一般研究(個人研究)○ / 一般研究(共同研究) / 総合研究	注：該当する種目を○で囲んでください。		
2 研究課題	企業・金融不祥事とコンプライアンス・金融監督関連規制に関する比較法的考察			
3 研究組織（共同研究・総合研究のみ該当します）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研究代表者</li>   <li>・研究分担者（役割分担）</li> </ul>			
4 学会発表等（要旨集の抜き刷り、発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。）				
発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月	
5 著書・雑誌論文（著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。）				
著者・執筆者	著書名・雑誌名／論文名	巻・号	年月	出版社・発行所
藤川信夫（単独）	「コーポレート・ガバナンス法制の新展開と欧米の金融規制改革」日本法学坂田桂三教授古稀記念号	第75巻 第3号	2010年1月 25日	日本大学法学研究所
藤川信夫（単独）	「株主ガバナンスと取締役解任の訴え-米国法との比較考察、近時の裁判例の検討を中心として（一）」日本法学	第75巻 第1号	2009年6月 30日	日本大学法学研究所
藤川信夫（単独）	「株主ガバナンスと取締役解任の訴え-米国法との比較考察、近時の裁判例の検討を中心として（二）」日本法学	第75巻 第2号	2009年9月 15日	日本大学法学研究所
藤川信夫（単独）	「国際金融法規制とリスク管理体制高度化の展望—サブプライム危機、金融コングロマリットならびに格付機関規制などの考察を通じて—」日本大学法学部創設120周年記念論文集	第1巻	2009年10月 4日	日本大学法学部

※ホームページ等での公開の  (可) ・  (否) いずれかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			

* 課題番号	個08-006
--------	---------

注：課題番号を記入してください。

平成20年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 22 年 3 月 2 日

日 本 大 学 総 長 殿

氏 名 谷田部 光一



所属・資格 法学部・教授

下記のとおり提出いたします。

1 種目	<input checked="" type="radio"/> 一般研究(個人研究) / <input type="radio"/> 一般研究(共同研究) / <input type="radio"/> 総合研究			注:該当する種目を○で囲んでください。																																								
2 研究課題	専門職人材の育成と活用に関する調査・研究 ～キャリア・マネジメントの視点から～																																											
3 研究組織 (共同研究・総合研究のみ該当します)	・研究代表者  ・研究分担者 (役割分担)																																											
4 学会発表等 (要旨集の抜き刷り, 発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>発表者名</th> <th>学会名</th> <th>発表テーマ</th> <th>発表年月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>				発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																																				
発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																																									
5 著書・雑誌論文 (著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>著者・執筆者</th> <th>著書名・雑誌名/論文名</th> <th>巻・号</th> <th>年月</th> <th>出版社・発行所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>谷田部光一</td> <td>政経研究/専門・プロ人材の処遇と動機付け</td> <td>46巻1号</td> <td>H21.6</td> <td>日本大学政経研究所</td> </tr> <tr> <td>谷田部光一</td> <td>政経研究/専門・プロ人材の育成と活用</td> <td>45巻4号</td> <td>H21.3</td> <td>日本大学政経研究所</td> </tr> <tr> <td>谷田部光一</td> <td>政経研究/専門・プロ人材の概念と人材要件</td> <td>45巻3号</td> <td>H20.12</td> <td>日本大学政経研究所</td> </tr> <tr> <td>谷田部光一</td> <td>賃金事情/専門・プロ人材はどう育成、活用、処遇されているか</td> <td>2,550号</td> <td>H20.10</td> <td>産労総合研究所</td> </tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>				著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所	谷田部光一	政経研究/専門・プロ人材の処遇と動機付け	46巻1号	H21.6	日本大学政経研究所	谷田部光一	政経研究/専門・プロ人材の育成と活用	45巻4号	H21.3	日本大学政経研究所	谷田部光一	政経研究/専門・プロ人材の概念と人材要件	45巻3号	H20.12	日本大学政経研究所	谷田部光一	賃金事情/専門・プロ人材はどう育成、活用、処遇されているか	2,550号	H20.10	産労総合研究所															
著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所																																								
谷田部光一	政経研究/専門・プロ人材の処遇と動機付け	46巻1号	H21.6	日本大学政経研究所																																								
谷田部光一	政経研究/専門・プロ人材の育成と活用	45巻4号	H21.3	日本大学政経研究所																																								
谷田部光一	政経研究/専門・プロ人材の概念と人材要件	45巻3号	H20.12	日本大学政経研究所																																								
谷田部光一	賃金事情/専門・プロ人材はどう育成、活用、処遇されているか	2,550号	H20.10	産労総合研究所																																								

※ホームページ等での公開の  (可)・ (否) いずれかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			

* 課題番号	個 08-007
--------	----------

注：課題番号を記入してください。

平成20年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 22 年 3 月 31 日

日 本 大 学 総 長 殿

氏 名 岡 西 賢 治



所属・資格 法学部・准教授

下記のとおり提出いたします。

1 種 目	<input checked="" type="checkbox"/> 一般研究(個人研究) / <input type="checkbox"/> 一般研究(共同研究) / <input type="checkbox"/> 総合研究			注:該当する種目を○で囲んでください。																																
2 研究課題	日本における矯正制度の沿革と理念の研究 ー英独の行刑思想の影響を中心にー																																			
3 研究組織 (共同研究・総合研究のみ該当します)	・研究代表者  ・研究分担者 (役割分担)																																			
4 学会発表等 (要旨集の抜き刷り, 発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>発表者名</th> <th>学会名</th> <th>発表テーマ</th> <th>発表年月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>				発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																												
発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																																	
5 著書・雑誌論文 (著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>著者・執筆者</th> <th>著書名・雑誌名/論文名</th> <th>巻・号</th> <th>年月</th> <th>出版社・発行所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Kenji Okanishi</td> <td>Persönlichkeitsschutz und Eigentumsfreiheit in Japan und Deutschland / Strafrechtlicher Schutz des Persönlichkeitsrecht</td> <td> </td> <td>2009</td> <td>Carl Heymanns</td> </tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>				著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所	Kenji Okanishi	Persönlichkeitsschutz und Eigentumsfreiheit in Japan und Deutschland / Strafrechtlicher Schutz des Persönlichkeitsrecht		2009	Carl Heymanns																						
著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所																																
Kenji Okanishi	Persönlichkeitsschutz und Eigentumsfreiheit in Japan und Deutschland / Strafrechtlicher Schutz des Persönlichkeitsrecht		2009	Carl Heymanns																																

※ホームページ等での公開の (  可 ・ 否 ) いずれかを○で囲んでください。否の場合は, 理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			

* 課題番号	個08-008
--------	---------

注：課題番号を記入してください。

平成20年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 22年 4月 5日

日 本 大 学 総 長 殿

氏 名 工 藤 聡 一



所属・資格 法学部・准教授

下記のとおり提出いたします。

1 種目	<input checked="" type="radio"/> 一般研究(個人研究) / <input type="radio"/> 一般研究(共同研究) / <input type="radio"/> 総合研究			注：該当する種目を○で囲んでください。																																								
2 研究課題	エア・カボタージュの現在																																											
3 研究組織 (共同研究・総合研究のみ該当します)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研究代表者</li> <li>・研究分担者 (役割分担)</li> </ul>																																											
4 学会発表等 (要旨集の抜き刷り、発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>発表者名</th> <th>学会名</th> <th>発表テーマ</th> <th>発表年月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>				発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																																				
発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																																									
5 著書・雑誌論文 (著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>著者・執筆者</th> <th>著書名・雑誌名/論文名</th> <th>巻・号</th> <th>年月</th> <th>出版社・発行所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工藤 聡一</td> <td>法学紀要/エア・カボタージュの現在</td> <td>51</td> <td>平成22年 3月</td> <td>日本大学法学部 法学研究所</td> </tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>				著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所	工藤 聡一	法学紀要/エア・カボタージュの現在	51	平成22年 3月	日本大学法学部 法学研究所																														
著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所																																								
工藤 聡一	法学紀要/エア・カボタージュの現在	51	平成22年 3月	日本大学法学部 法学研究所																																								

※ホームページ等での公開の (可) 否) いずれかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			



* 課題番号	個08-009
--------	---------

注：課題番号を記入してください。

## 平成20年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 22 年 4 月 1 日

日 本 大 学 総 長 殿

氏 名 佐 幸 信 介



所属・資格 法学部・准教授

下記のとおり提出いたします。

1 種 目	一般研究(個人研究) / 一般研究(共同研究) / 総合研究			注: 該当する種目を○で囲んでください。																																			
2 研究課題	コモン・スペースとしての寺院とモラル・エコノミーに関する実証研究																																						
3 研究組織 (共同研究・総合研究のみ該当します)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研究代表者</li> <li>・研究分担者 (役割分担)</li> </ul>																																						
4 学会発表等 (要旨集の抜き刷り, 発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>発表者名</th> <th>学会名</th> <th>発表テーマ</th> <th>発表年月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>				発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																															
発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																																				
5 著書・雑誌論文 (著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>著者・執筆者</th> <th>著書名・雑誌名/論文名</th> <th>巻・号</th> <th>年月</th> <th>出版社・発行所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>佐幸信介</td> <td>「生きられる寺院空間の公共性－澄心寺コンペをめぐる」・『JABS 建築雑誌』</td> <td>Vol. 124 / No. 1586</td> <td>2009年2月</td> <td>日本建築学会</td> </tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>				著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所	佐幸信介	「生きられる寺院空間の公共性－澄心寺コンペをめぐる」・『JABS 建築雑誌』	Vol. 124 / No. 1586	2009年2月	日本建築学会																									
著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所																																			
佐幸信介	「生きられる寺院空間の公共性－澄心寺コンペをめぐる」・『JABS 建築雑誌』	Vol. 124 / No. 1586	2009年2月	日本建築学会																																			

※ホームページ等での公開の (可)・否) いずれかを○で囲んでください。否の場合は, 理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
<p>寺院空間を起点にした、コモン空間やパブリックな空間の構築の可能性を検討することが、本研究の目的であった。そこでは、住民参加による自己統治 (自治) のあり方が問われる。こうした試みと対照をなすのが、資本生産性や政策誘導型の空間開発である。本研究と密接に関連する後者の社会学的な分析として、「ネオリベラリズムと空間の暴力—金融資本と空間の接合—」(『触発する社会学』、共著、2010年3月、法政大学出版社)を著した。</p>			
(その他)			

* 課題番号	個 08-010
--------	----------

注：課題番号を記入してください。

### 平成20年度 学術研究助成金成果物報告書

平成24年1月19日

日本大学 総長 殿

氏 名 壽 福 隆 人



所属・資格 法学部・教授

下記のとおり提出いたします。

1 種目	<input checked="" type="checkbox"/> 一般研究(個人研究) / <input type="checkbox"/> 一般研究(共同研究) / <input type="checkbox"/> 総合研究			注：該当する種目を○で囲んでください。																																
2 研究課題	公民・歴史教育において文化財保護活動の重要性を学習できる教材の開発																																			
3 研究組織 (共同研究・総合研究のみ該当します)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研究代表者</li> <li>・研究分担者 (役割分担)</li> </ul>																																			
4 学会発表等 (要旨集の抜き刷り, 発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>発表者名</th> <th>学会名</th> <th>発表テーマ</th> <th>発表年月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>				発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																												
発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																																	
5 著書・雑誌論文 (著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>著者・執筆者</th> <th>著書名・雑誌名/論文名</th> <th>巻・号</th> <th>年月</th> <th>出版社・発行所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>壽福 隆人</td> <td>桜文論叢/文化財保護活動に関する調査報告 —『世界遺産「ヨーク大聖堂」を持つヨーク市を舞台とした文化財保護活動と社会科・公民・歴史教育の教員養成を中心として』—</td> <td>第81巻</td> <td>H23. 12. 20</td> <td>日本大学法学部</td> </tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>				著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所	壽福 隆人	桜文論叢/文化財保護活動に関する調査報告 —『世界遺産「ヨーク大聖堂」を持つヨーク市を舞台とした文化財保護活動と社会科・公民・歴史教育の教員養成を中心として』—	第81巻	H23. 12. 20	日本大学法学部																						
著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所																																
壽福 隆人	桜文論叢/文化財保護活動に関する調査報告 —『世界遺産「ヨーク大聖堂」を持つヨーク市を舞台とした文化財保護活動と社会科・公民・歴史教育の教員養成を中心として』—	第81巻	H23. 12. 20	日本大学法学部																																

※ホームページ等での公開の  (可)・否) いずれかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			

課題番号	個 08-011
------	----------

注：課題番号を記入してください。

## 平成20年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 24 年 7 月 12 日

日 本 大 学 総 長 殿

氏 名 武繩卓雄

所属・資格 准教授



下記のとおり提出いたします。

1 種目	○一般研究(個人研究) / 一般研究(共同研究) / 総合研究	注：該当する種目を○で囲んでください。																																			
2 研究課題	産業連関分析による地域間生産格差の要因分析																																				
3 研究組織 (共同研究・総合研究のみ該当します)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研究代表者</li> <li>・研究分担者 (役割分担)</li> </ul>																																				
4 学会発表等 (要旨集の抜き刷り、発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。)	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">発表者名</th> <th style="width: 25%;">学会名</th> <th style="width: 25%;">発表テーマ</th> <th style="width: 25%;">発表年月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>		発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																															
発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																																		
5 著書・雑誌論文 (著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。)	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">著者・執筆者</th> <th style="width: 35%;">著書名・雑誌名／論文名</th> <th style="width: 10%;">巻・号</th> <th style="width: 10%;">年月</th> <th style="width: 20%;">出版社・発行所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>武繩 卓雄</td> <td>政経研究／産業連関分析による地域間生産格差の要因分析</td> <td>49巻1号</td> <td>2012年7月</td> <td>日本大学法学会</td> </tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>		著者・執筆者	著書名・雑誌名／論文名	巻・号	年月	出版社・発行所	武繩 卓雄	政経研究／産業連関分析による地域間生産格差の要因分析	49巻1号	2012年7月	日本大学法学会																									
著者・執筆者	著書名・雑誌名／論文名	巻・号	年月	出版社・発行所																																	
武繩 卓雄	政経研究／産業連関分析による地域間生産格差の要因分析	49巻1号	2012年7月	日本大学法学会																																	

※ホームページ等での公開の (可)・否) いずれかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			

* 課題番号	個08-012
--------	---------

注：課題番号を記入してください。

平成20年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 22 年 2 月 6 日

日 本 大 学 総 長 殿

氏 名 \_\_\_\_\_ 舘野 正生  
 所属・資格 \_\_\_\_\_ 法学部・准教授



下記のとおり提出いたします。

1 種 目	<input checked="" type="radio"/> 一般研究(個人研究) / <input type="radio"/> 一般研究(共同研究) / <input type="radio"/> 総合研究			注：該当する種目を○で囲んでください。																																								
2 研究課題	孔子に於ける倫理規範																																											
3 研究組織 (共同研究・総合研究のみ該当します)	・研究代表者  ・研究分担者 (役割分担)																																											
4 学会発表等 (要旨集の抜き刷り、発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>発表者名</th> <th>学会名</th> <th>発表テーマ</th> <th>発表年月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>				発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																																				
発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																																									
5 著書・雑誌論文 (著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>著者・執筆者</th> <th>著書名・雑誌名／論文名</th> <th>巻・号</th> <th>年月</th> <th>出版社・発行所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>舘野正生</td> <td>孔子思想に於ける君子・小人／『桜文論叢』</td> <td>75・76 巻</td> <td>H22.2</td> <td>日本大学法学部</td> </tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>				著者・執筆者	著書名・雑誌名／論文名	巻・号	年月	出版社・発行所	舘野正生	孔子思想に於ける君子・小人／『桜文論叢』	75・76 巻	H22.2	日本大学法学部																														
著者・執筆者	著書名・雑誌名／論文名	巻・号	年月	出版社・発行所																																								
舘野正生	孔子思想に於ける君子・小人／『桜文論叢』	75・76 巻	H22.2	日本大学法学部																																								

※ホームページ等での公開の  (可)・否) いずれかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			



課題番号	個 08-013
------	----------

注：課題番号を記入してください。

平成20年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 23年 4月 13日

日 本 大 学 総 長 殿

氏 名 馬 淵 彰



所属・資格 准教授

下記のとおり提出いたします。

1 種目	一般研究(個人研究) / 一般研究(共同研究) / 総合研究			注：該当する種目を○で囲んでください。
2 研究課題	近代イギリスの社会問題とキリスト教との関係			
3 研究組織 (共同研究・総合研究のみ該当します)	<ul style="list-style-type: none"> <li>研究代表者</li> <li>研究分担者 (役割分担)</li> </ul>			
4 学会発表等 (要旨集の抜き刷り、発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。)				
発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月	
馬淵 彰	キリスト教史学会	「1870年代イギリス農業労働者の組合活動と教会 - イースト・アングリア地方の「メソジスト派神話」再考」	平成22年12月	
5 著書・雑誌論文 (著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。)				
著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所
馬淵 彰	『桜文論叢』 「1870年代イギリス農業労働者の組合活動と教会 - イースト・アングリア地方の「メソジスト派神話」再考」	第79号	H.23.2	日本大学法学部

※ホームページ等での公開の  (可) /  (否) いずれかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			

【別紙様式 8】

\* 課題番号

個 08-014

注：課題番号を記入してください。

## 平成20年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 22 年 4 月 8 日

日 本 大 学 総 長 殿

氏 名 渡 辺 徳 夫



所属・資格 法学部・准教授

下記のとおり提出いたします。

1 種 目	<input type="radio"/> 一般研究(個人研究) / 一般研究(共同研究) / 総合研究			注:該当する種目を○で囲んでください。
2 研究課題	ハインリヒ・フォン・クライストにおける表現様式に関する研究			
3 研究組織 (共同研究・総合研究のみ該当します)	・研究代表者  ・研究分担者 (役割分担)			
4 学会発表等 (要旨集の抜き刷り, 発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。)				
発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月	
5 著書・雑誌論文 (著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。)				
著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所
渡 辺 徳 夫	リュンコイス・クライストの『O侯爵夫人』 ーロメールのテキスト解釈	43号	平成22年 3月	桜門ドイツ文学会

※ホームページ等での公開の (☑)・否) いずれかを○で囲んでください。否の場合は, 理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 なし 新聞掲載			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等) なし			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。) なし			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			


* 課題番号	個 08-015
--------	----------

注：課題番号を記入してください。

平成20年度 学術研究助成金成果物報告書

平成22年5月6日

日本大学 総長 殿

氏名 水本 孝二 

所属・資格 法学部・准教授

下記のとおり提出いたします。

1 種目	<input checked="" type="radio"/> 奨励研究 / <input type="radio"/> 一般研究(個人) / <input type="radio"/> 一般研究(共同) / <input type="radio"/> 総合研究			注：該当する種目を○で囲んでください。	
2 研究課題	英語における他者に対する働きかけを表す表現に関する研究				
3 研究組織 (共同研究・総合研究のみ該当します)	・研究代表者  ・研究分担者 (役割分担)				
4 学会発表等 (要旨集の抜き刷り、発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。)	発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月	
	水本 孝二	日本英語表現学会	「部分構文」と「全体+部分構文」の受動態	平成20年6月	
	以上				
5 著書・雑誌論文 (著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。)	著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所
	水本 孝二	桜文論叢/英語における他者に対する働きかけを表す表現の研究	第75巻・76巻	平成22年2月	日本大学法学部
	以上				

※ホームページ等での公開の  (可・否) いずれかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表/掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
なし			
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
なし			
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得) なし			
(外部資金の獲得) なし			
(他の研究への発展) なし			
(その他) なし			

* 課題番号	個 08-016
--------	----------

注：課題番号を記入してください。

## 平成20年度 学術研究助成金成果物報告書

平成22年4月1日

日本大学 総長 殿

氏 名 高草木 邦人



所属・資格 文理学部・助教

下記のとおり提出いたします。

1	種 目	<input checked="" type="radio"/> 一般研究(個人研究) / <input type="radio"/> 一般研究(共同研究) / <input type="radio"/> 総合研究	注：該当する種目を○で囲んでください。		
2	研究課題 二十世紀転換期ルーマニアにおける政党と農民				
3	研究組織（共同研究・総合研究のみ該当します） ・研究代表者 高草木 邦人 ・研究分担者（役割分担）				
4	学会発表等（要旨集の抜き刷り，発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。）				
	発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月	
	高草木 邦人	日本大学史学会	二十世紀初頭ルーマニアにおける教師たち～『ルーマニア民主主義雑誌』のアンケートから	平成 21 年 6 月 13 日	
5	著書・雑誌論文（著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。）				
	著者・執筆者	著書名・雑誌名／論文名	巻・号	年月	出版社・発行所

※ホームページ等での公開の  可  否 いずれかを○で囲んでください。否の場合は，理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量

7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)

(知的財産権の取得)

(外部資金の獲得)

(他の研究への発展)

(その他)



* 課題番号	個 08-017
--------	----------

注：課題番号を記入してください。

## 平成20年度 学術研究助成金成果物報告書

平成22年4月1日

日本大学 総長 殿

氏 名 鈴木 功 眞



所属・資格 文理学部・准教授

下記のとおり提出いたします。

1	種 目 <u>一般研究(個人研究)</u> / 一般研究(共同研究) / 総合研究	注:該当する種目を○で囲んでください。			
2	研究課題 倭玉篇の実利用に就いての基礎的研究				
3	研究組織 (共同研究・総合研究のみ該当します) ・研究代表者  ・研究分担者 (役割分担)				
4	学会発表等 (要旨集の抜き刷り, 発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。)				
	発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月	
5	著書・雑誌論文 (著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。)				
	著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所
	鈴木 功 眞	『語文』 / 日本大学蔵新編訓点略玉篇の和訓に就いて — 天理図書館蔵本との比較を通して —	133 輯	平成 21 年 3 月	日本大学国文学会

※ホームページ等での公開の (可) 否) いずれかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			

* 課題番号	個 08-018
--------	----------

注：課題番号を記入してください。

平成20年度 学術研究助成金成果物報告書

平成22年4月1日

日 本 大 学 総 長 殿

氏 名 菅 野 剛  
 所属・資格 文理学部・准教授



下記のとおり提出いたします。

1 種目	<input checked="" type="radio"/> 一般研究(個人研究) / <input type="radio"/> 一般研究(共同研究) / <input type="radio"/> 総合研究			注：該当する種目を○で囲んでください。	
2 研究課題	現代日本における社会階層と生活格差に関する計量社会学的研究				
3 研究組織 (共同研究・総合研究のみ該当します)	・ 研究代表者  ・ 研究分担者 (役割分担)				
4 学会発表等 (要旨集の抜き刷り, 発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。)	発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月	
	菅野 剛	数理社会学会	生活の質に対するパーソナル・ネットワークの保障機能	H22.3.7	
5 著書・雑誌論文 (著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。)	著者・執筆者	著書名・雑誌名 / 論文名	巻・号	年月	出版社・発行所

※ホームページ等での公開の (○可・否) いずれかを○で囲んでください。否の場合は, 理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表 / 掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			

* 課題番号	個 08-019
--------	----------

注：課題番号を記入してください。

## 平成20年度 学術研究助成金成果物報告書

平成22年4月1日

日 本 大 学 総 長 殿

氏 名 小野 雅章



所属・資格 文理学部・教授

下記のとおり提出いたします。

1	種 目 <input checked="" type="radio"/> 一般研究(個人研究) / <input type="radio"/> 一般研究(共同研究) / <input type="radio"/> 総合研究	注：該当する種目を○で囲んでください。
2	研究課題 アジア・太平洋戦争下の教育実態史研究—学徒勤労働員を中心に	
3	研究組織（共同研究・総合研究のみ該当します） ・研究代表者  ・研究分担者（役割分担）	
4	学会発表等（要旨集の抜き刷り、発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。）	
	発表者名	学会名
	発表テーマ	発表年月
5	著書・雑誌論文（著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。）	
	著者・執筆者	著書名・雑誌名／論文名
	巻・号	年月
	出版社・発行所	
	小野 雅章	「小学校令施行規則（1900年8月）による学校儀式定式化の諸相」日本大学教育学会『教育学雑誌』
	第45号	2010年3月
	日本大学教育学会	

※ホームページ等での公開の  可  否 いずれかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
<p>本研究のもとになっている研究は、<b>2006年～2009年度</b>の日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究 (C) による研究と補完関係にある。本年は、科学研究費補助金交付の最終年度にあたるため、本研究の成果と関連を持たせながら、研究の公表の準備中である。</p>			
(他の研究への発展)			
<p>本研究の成果をもとにしながら、日本学術振興会科学研究費補助金の申請を行っている。今後は、本研究をもとにしながら、戦後日本の教育と戦時体制下の教育との連続・非連続の側面を、制度・政策史レベルだけでなく、実態史、あるいは民衆の意識のレベルに掘り下げた研究に深化、発展させたいと考えている。</p>			
(その他)			

* 課題番号	個 08-020
--------	----------

注：課題番号を記入してください。

## 平成20年度 学術研究助成金成果物報告書

平成22年4月1日

日 本 大 学 総 長 殿

氏 名 北 野 秋 男



所属・資格 文理学部・教授

下記のとおり提出いたします。

1	種 目	<input checked="" type="radio"/> 一般研究(個人研究) / <input type="radio"/> 一般研究(共同研究) / <input type="radio"/> 総合研究	注：該当する種目を○で囲んでください。
2	研究課題	日米の若手研究者養成制度の比較研究	
3	研究組織（共同研究・総合研究のみ該当します）	・研究代表者  ・研究分担者（役割分担）	
4	学会発表等（要旨集の抜き刷り、発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。）		
	発表者名	学会名	発表テーマ
5	著書・雑誌論文（著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。）		
	著者・執筆者	著書名・雑誌名／論文名	巻・号
			年月
			出版社・発行所
	北 野 秋 男	『研究紀要』／「我が国の「ポストドクター」の現状と課題」	第 78 号
			2009年9月
			日本大学文理学部 人文科学研究所

※ホームページ等での公開の  可・否） いずれかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			



* 課題番号	個 08-021
--------	----------

注：課題番号を記入してください。

## 平成20年度 学術研究助成金成果物報告書

平成22年4月1日

日本大学 総長 殿

氏 名 茶 圓 茂 

所属・資格 文理学部・教授

下記のとおり提出いたします。

1	種 目 <input checked="" type="radio"/> 一般研究(個人研究) / <input type="radio"/> 一般研究(共同研究) / <input type="radio"/> 総合研究	注:該当する種目を○で囲んでください。
2	研究課題 エバネッセント照明法による遺伝性難聴変異ミオシンの1分子滑り運動観察	
3	研究組織 (共同研究・総合研究のみ該当します) ・研究代表者  ・研究分担者 (役割分担)	
4	学会発表等 (要旨集の抜き刷り, 発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。)	
	発表者名	学会名
	発表テーマ	発表年月
5	著書・雑誌論文 (著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください)	
	著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名
	巻・号	年月
	出版社・発行所	
	H. Shishido, K. Nakazato, E. Katayama, S. Chaen, S. Maruta	J. Biochem. / Kinesin-Calmodulin fusion protein as a molecular shuttle
	147・2	2010年2月
		Oxford University Press

※ホームページ等での公開の (可)・否) いずれかを○で囲んでください。否の場合は, 理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載		
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日

その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)

氏名	提出物	内容	数量

7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)

(知的財産権の取得)

(外部資金の獲得)

(他の研究への発展)

(その他)

* 課題番号	個 08-022
--------	----------

注：課題番号を記入してください。

平成20年度 学術研究助成金成果物報告書

平成22年4月1日

日 本 大 学 総 長 殿

氏 名 \_\_\_\_\_ 小 林 昭 子 \_\_\_\_\_

所属・資格 \_\_\_\_\_ 文理学部・教授 \_\_\_\_\_



下記のとおり提出いたします。

1 種 目	<input checked="" type="radio"/> 一般研究(個人研究) / <input type="radio"/> 一般研究(共同研究) / <input type="radio"/> 総合研究			注：該当する種目を○で囲んでください。																																								
2 研究課題	極微小結晶の伝導度測定法の開発																																											
3 研究組織 (共同研究・総合研究のみ該当します)	・研究代表者  ・研究分担者 (役割分担)																																											
4 学会発表等 (要旨集の抜き刷り、発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>発表者名</th> <th>学会名</th> <th>発表テーマ</th> <th>発表年月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>				発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																																				
発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																																									
5 著書・雑誌論文 (著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>著者・執筆者</th> <th>著書名・雑誌名/論文名</th> <th>巻・号</th> <th>年月</th> <th>出版社・発行所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>B. Zhou, A. Kobayashi 他8名</td> <td>Inorganic Chemistry/ Structural Anomalies Associated with Antiferromagnetic Transition</td> <td>48</td> <td>2009年9月</td> <td>Amer. Chem. Soc..</td> </tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>				著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所	B. Zhou, A. Kobayashi 他8名	Inorganic Chemistry/ Structural Anomalies Associated with Antiferromagnetic Transition	48	2009年9月	Amer. Chem. Soc..																														
著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所																																								
B. Zhou, A. Kobayashi 他8名	Inorganic Chemistry/ Structural Anomalies Associated with Antiferromagnetic Transition	48	2009年9月	Amer. Chem. Soc..																																								

※ホームページ等での公開の (可)・否) いずれかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			

* 課題番号	個 08-023
--------	----------

注：課題番号を記入してください。

## 平成20年度 学術研究助成金成果物報告書

平成22年4月1日

日本大学 総長 殿

氏 名 藤 森 裕 基



所属・資格 文理学部・准教授

下記のとおり提出いたします。

1	種 目	<input checked="" type="radio"/> 一般研究(個人研究) / <input type="radio"/> 一般研究(共同研究) / <input type="radio"/> 総合研究	注：該当する種目を○で囲んでください。
2	研究課題	液晶におけるナノ構造の解明とその制御	
3	研究組織 (共同研究・総合研究のみ該当します)	・研究代表者  ・研究分担者 (役割分担)	
4	学会発表等 (要旨集の抜き刷り、発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。)		
	発表者名	学会名	発表テーマ
	Shoko Hagiwara and Hiroki Fujimori	6th International Discussion Meeting on Relaxations in Complex Systems	STUDY OF DEUTERIUM ISOTOPE EFFECT IN LIQUID CRYSTAL CBOOA-d17 BY <sup>13</sup> C HIGH-RESOLUTION NMR
			2009年9月
5	著書・雑誌論文 (著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。)		
	著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号
			年月
			出版社・発行所

※ホームページ等での公開の  可  否 いずれかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			

注：課題番号を記入してください。

## 平成20年度 学術研究助成金成果物報告書

平成22年4月1日

日本大学 総長 殿

氏 名 岩 堀 史 靖



所属・資格 文理学部・専任講師

下記のとおり提出いたします。

1 種目	<input checked="" type="radio"/> 一般研究(個人研究) / <input type="radio"/> 一般研究(共同研究) / <input type="radio"/> 総合研究			注：該当する種目を○で囲んでください。	
2 研究課題	ホウ素クラスターの特異的構造を利用した超構造分子の合成と構造決定				
3 研究組織（共同研究・総合研究のみ該当します）	<ul style="list-style-type: none"> <li>研究代表者</li> <li>研究分担者（役割分担）</li> </ul>				
4 学会発表等（要旨集の抜き刷り、発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。）					
発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月		
加藤大輔、松原侑弘、岩堀史靖、阿部二朗	日本化学会第90春季年会	Head-to-Head 型に固定したビスニトロキシンドラジカルの磁気特性	平成22年3月		
岩堀史靖、市川祐、加藤真知子	日本化学会第90春季年会	特異なラジカル配列様式を持った分子磁性体の合成と磁気挙動	平成22年3月		
5 著書・雑誌論文（著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。）					
著者・執筆者	著書名・雑誌名／論文名	巻・号	年月	出版社・発行所	

※ホームページ等での公開の  (可) /  (否) いずれかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			



【別紙様式 8】

* 課題番号	個 08-025
--------	----------

注：課題番号を記入してください。

## 平成20年度 学術研究助成金成果物報告書

平成22年4月1日

日 本 大 学 総 長 殿

氏 名 飯 野 照 彦



所属・資格 文理学部・教授

下記のとおり提出いたします。

1 種目	一般研究(個人研究) / 一般研究(共同研究) / 総合研究			注：該当する種目を○で囲んでください。																												
2 研究課題	ヒトとマウスにおけるフェニルアラニン代謝の違いは、何が原因なのか																															
3 研究組織 (共同研究・総合研究のみ該当します)	<ul style="list-style-type: none"> <li>研究代表者</li> <li>研究分担者 (役割分担)</li> </ul>																															
4 学会発表等 (要旨集の抜き刷り、発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>発表者名</th> <th>学会名</th> <th>発表テーマ</th> <th>発表年月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平川暖果、飯野照彦、他</td> <td>JPC&amp;JCNRA 第4回合同研究発表会</td> <td>新たな BH4 合成系に関与する aldo-keto 還元酵素のヒトおよびマウスにおける発現解析</td> <td>平成20年7月19日</td> </tr> <tr> <td>平川暖果、飯野照彦、他</td> <td>日本動物学会第79回大会</td> <td>ヒトとマウスにおける aldo-keto 還元酵素の発現解析</td> <td>平成20年9月5日</td> </tr> <tr> <td>澤田博司、飯野照彦、他</td> <td>日本動物学会第79回大会</td> <td>カイク初期発生に関与するカゼインキナーゼ2の活性調節機構の解析</td> <td>平成20年9月5日</td> </tr> <tr> <td>澤田博司、飯野照彦、他</td> <td>日本蚕糸学会第79回大会</td> <td>カイク初期発生における一酸化窒素合成酵素遺伝子の発現とゲノム構造の解析</td> <td>平成21年3月21日</td> </tr> <tr> <td>飯野照彦、平川暖果、他</td> <td>JPC&amp;JCNRA 第5回合同研究発表会</td> <td>BH4 合成に関与する Aldo-Keto 還元酵素の発現解析</td> <td>平成21年8月29日</td> </tr> <tr> <td>澤田博司、飯野照彦、他</td> <td>日本動物学会第80回大会</td> <td>カイクの初期発生における一酸化窒素合成酵素(NOS)について</td> <td>平成21年9月17日</td> </tr> </tbody> </table>				発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月	平川暖果、飯野照彦、他	JPC&JCNRA 第4回合同研究発表会	新たな BH4 合成系に関与する aldo-keto 還元酵素のヒトおよびマウスにおける発現解析	平成20年7月19日	平川暖果、飯野照彦、他	日本動物学会第79回大会	ヒトとマウスにおける aldo-keto 還元酵素の発現解析	平成20年9月5日	澤田博司、飯野照彦、他	日本動物学会第79回大会	カイク初期発生に関与するカゼインキナーゼ2の活性調節機構の解析	平成20年9月5日	澤田博司、飯野照彦、他	日本蚕糸学会第79回大会	カイク初期発生における一酸化窒素合成酵素遺伝子の発現とゲノム構造の解析	平成21年3月21日	飯野照彦、平川暖果、他	JPC&JCNRA 第5回合同研究発表会	BH4 合成に関与する Aldo-Keto 還元酵素の発現解析	平成21年8月29日	澤田博司、飯野照彦、他	日本動物学会第80回大会	カイクの初期発生における一酸化窒素合成酵素(NOS)について	平成21年9月17日
発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																													
平川暖果、飯野照彦、他	JPC&JCNRA 第4回合同研究発表会	新たな BH4 合成系に関与する aldo-keto 還元酵素のヒトおよびマウスにおける発現解析	平成20年7月19日																													
平川暖果、飯野照彦、他	日本動物学会第79回大会	ヒトとマウスにおける aldo-keto 還元酵素の発現解析	平成20年9月5日																													
澤田博司、飯野照彦、他	日本動物学会第79回大会	カイク初期発生に関与するカゼインキナーゼ2の活性調節機構の解析	平成20年9月5日																													
澤田博司、飯野照彦、他	日本蚕糸学会第79回大会	カイク初期発生における一酸化窒素合成酵素遺伝子の発現とゲノム構造の解析	平成21年3月21日																													
飯野照彦、平川暖果、他	JPC&JCNRA 第5回合同研究発表会	BH4 合成に関与する Aldo-Keto 還元酵素の発現解析	平成21年8月29日																													
澤田博司、飯野照彦、他	日本動物学会第80回大会	カイクの初期発生における一酸化窒素合成酵素(NOS)について	平成21年9月17日																													
5 著書・雑誌論文 (著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>著者・執筆者</th> <th>著書名・雑誌名/論文名</th> <th>巻・号</th> <th>年月</th> <th>出版社・発行所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H.Hirakawa, T.Iino et.al</td> <td>Journal of Biochemistry/ Expression analysis of the Aldo-Keto Reductases Involved in the Novel Biosynthetic Pathway of Tetrahydrobiopterin in Human and Mouse Tissues</td> <td>146・(1)</td> <td>2009年7月</td> <td>Oxford University Press</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所	H.Hirakawa, T.Iino et.al	Journal of Biochemistry/ Expression analysis of the Aldo-Keto Reductases Involved in the Novel Biosynthetic Pathway of Tetrahydrobiopterin in Human and Mouse Tissues	146・(1)	2009年7月	Oxford University Press																		
著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所																												
H.Hirakawa, T.Iino et.al	Journal of Biochemistry/ Expression analysis of the Aldo-Keto Reductases Involved in the Novel Biosynthetic Pathway of Tetrahydrobiopterin in Human and Mouse Tissues	146・(1)	2009年7月	Oxford University Press																												

※ホームページ等での公開の (可)・否) いずれかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載 無し			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等) 無し			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。) 無し			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			

* 課題番号	個 08-026
--------	----------

注：課題番号を記入してください。

## 平成 20 年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 23 年 5 月 11 日

日 本 大 学 総 長 殿

氏 名 木 暮 雅 夫



所属・資格 経済学部・教授

下記のとおり提出いたします。

1	種 目 <input checked="" type="radio"/> 一般研究(個人研究) / <input type="radio"/> 一般研究(共同研究) / <input type="radio"/> 総合研究	注：該当する種目を○で囲んでください。
2	研究課題 カメラ産業における雇用労働の変化	
3	研究組織（共同研究・総合研究のみ該当します） ・研究代表者  ・研究分担者（役割分担）	
4	学会発表等（要旨集の抜き刷り、発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。）	
	発表者名	学会名
	発表テーマ	発表年月
5	著書・雑誌論文（著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。）	
	著者・執筆者	著書名・雑誌名／論文名
	卷・号	年月
	出版社・発行所	
	木暮 雅夫	経済集志／カメラ業界における製品市場の特徴と雇用環境の変化
		第 81 卷 第 1 号
		2011 年 4 月
		日本大学経済学部

※ホームページ等での公開の  (可) ・  (否) いずれかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			

* 課題番号	個 08-027
--------	----------

注：課題番号を記入してください。

## 平成20年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 22 年 4 月 6 日

日 本 大 学 総 長 殿

氏 名 西脇 暢子  
 所属・資格 経済学部 准教授



下記のとおり提出いたします。

1 種目	<input checked="" type="radio"/> 一般研究(個人研究) / <input type="radio"/> 一般研究(共同研究) / <input type="radio"/> 総合研究	注：該当する種目を○で囲んでください。
2 研究課題	研究職従業員の組織コミットメントに関する時系列調査	
3 研究組織（共同研究・総合研究のみ該当します）	・研究代表者  ・研究分担者（役割分担）	
4 学会発表等（要旨集の抜き刷り、発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。）		
発表者名	学会名	発表テーマ
5 著書・雑誌論文（著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。）		
著者・執筆者	著書名・雑誌名／論文名	巻・号
年月	出版社・発行所	
西脇暢子	Working Paper/ 専門職従業員の組織コミットメント	No. 09-07
2010年3月	日本大学経済学部 経済科学研究所	

※ホームページ等での公開の  是  否 いずれかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			

\* 課題番号

個08-028

注：課題番号を記入してください。

平成20年度 学術研究助成金成果物報告書

日本大学 総長 殿

平成 22 年 3 月 12 日

氏 名 石田 教子



印

所属・資格 経済学部・専任講師

下記のとおり提出いたします。

1 種目	<input checked="" type="checkbox"/> 一般研究(個人研究) / <input type="checkbox"/> 一般研究(共同研究) / <input type="checkbox"/> 総合研究			注：該当する種目を○で囲んでください。																																			
2 研究課題	ヴェブレンの経済思想に関する研究——19世紀後半における同時代経済思想との関連で——																																						
3 研究組織 (共同研究・総合研究のみ該当します)	・研究代表者  ・研究分担者 (役割分担)																																						
4 学会発表等 (要旨集の抜き刷り、発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>発表者名</th> <th>学会名</th> <th>発表テーマ</th> <th>発表年月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>				発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																															
発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																																				
5 著書・雑誌論文 (著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>著者・執筆者</th> <th>著書名・雑誌名/論文名</th> <th>巻・号</th> <th>年月</th> <th>出版社・発行所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>石田 教子</td> <td>『紀要』/「進化思想とヴェブレンの経済学構想——近年の諸研究に関するサーベイ——」</td> <td>39</td> <td>2009/3</td> <td>日本大学経済学部 経済科学研究所</td> </tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>				著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所	石田 教子	『紀要』/「進化思想とヴェブレンの経済学構想——近年の諸研究に関するサーベイ——」	39	2009/3	日本大学経済学部 経済科学研究所																									
著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所																																			
石田 教子	『紀要』/「進化思想とヴェブレンの経済学構想——近年の諸研究に関するサーベイ——」	39	2009/3	日本大学経済学部 経済科学研究所																																			

※ホームページ等での公開の  可・否) いずれかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表  
新聞掲載

発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日

## その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)

氏名	提出物	内容	数量

## 7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)

(知的財産権の取得)

(外部資金の獲得)

(他の研究への発展)

(その他)



* 課題番号	個 08-029
--------	----------

注：課題番号を記入してください。

### 平成20年度 学術研究助成金成果物報告書

平成22年4月16日

日本大学 総長 殿

氏 名 三井 泉



所属・資格 経済学部・教授

下記のとおり提出いたします。

1 種目	<input checked="" type="radio"/> 一般研究(個人研究) / <input type="radio"/> 一般研究(共同研究) / <input type="radio"/> 総合研究			注：該当する種目を○で囲んでください。																																								
2 研究課題	日本企業における経営理念の成立と継承に関する実証的研究																																											
3 研究組織 (共同研究・総合研究のみ該当します)	<ul style="list-style-type: none"> <li>研究代表者</li> <li>研究分担者 (役割分担)</li> </ul>																																											
4 学会発表等 (要旨集の抜き刷り、発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>発表者名</th> <th>学会名</th> <th>発表テーマ</th> <th>発表年月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>				発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																																				
発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																																									
5 著書・雑誌論文 (著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>著者・執筆者</th> <th>著書名・雑誌名／論文名</th> <th>巻・号</th> <th>年月</th> <th>出版社・発行所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>三井 泉</td> <td>『産業経営研究』/「経営理念研究の方法に関する一試論」</td> <td>32号</td> <td>平成22年3月</td> <td>経済学部・産業経営研究所</td> </tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>				著者・執筆者	著書名・雑誌名／論文名	巻・号	年月	出版社・発行所	三井 泉	『産業経営研究』/「経営理念研究の方法に関する一試論」	32号	平成22年3月	経済学部・産業経営研究所																														
著者・執筆者	著書名・雑誌名／論文名	巻・号	年月	出版社・発行所																																								
三井 泉	『産業経営研究』/「経営理念研究の方法に関する一試論」	32号	平成22年3月	経済学部・産業経営研究所																																								

※ホームページ等での公開の  可  否) いずれかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			

* 課題番号	個 08-029
--------	----------

注：課題番号を記入してください。

### 平成20年度 学術研究助成金成果物報告書

平成22年4月16日

日 本 大 学 総 長 殿

氏 名 三 井 泉



所属・資格 経済学部・教授

下記のとおり提出いたします。

1 種 目	<input checked="" type="radio"/> 一般研究(個人研究) / <input type="radio"/> 一般研究(共同研究) / <input type="radio"/> 総合研究			注：該当する種目を○で囲んでください。																																								
2 研究課題	日本企業における経営理念の成立と継承に関する実証的研究																																											
3 研究組織 (共同研究・総合研究のみ該当します)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 研究代表者</li> <li>・ 研究分担者 (役割分担)</li> </ul>																																											
4 学会発表等 (要旨集の抜き刷り、発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>発表者名</th> <th>学会名</th> <th>発表テーマ</th> <th>発表年月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>				発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																																				
発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																																									
5 著書・雑誌論文 (著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>著者・執筆者</th> <th>著書名・雑誌名／論文名</th> <th>巻・号</th> <th>年月</th> <th>出版社・発行所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>三井 泉</td> <td>『産業経営研究』/「経営理念研究の方法に関する一試論」</td> <td>32号</td> <td>平成22年 3月</td> <td>経済学部・ 産業経営研究所</td> </tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>				著者・執筆者	著書名・雑誌名／論文名	巻・号	年月	出版社・発行所	三井 泉	『産業経営研究』/「経営理念研究の方法に関する一試論」	32号	平成22年 3月	経済学部・ 産業経営研究所																														
著者・執筆者	著書名・雑誌名／論文名	巻・号	年月	出版社・発行所																																								
三井 泉	『産業経営研究』/「経営理念研究の方法に関する一試論」	32号	平成22年 3月	経済学部・ 産業経営研究所																																								

※ホームページ等での公開の  可  否) いずれかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			


* 課題番号	個 08-030
--------	----------

注：課題番号を記入してください。

## 平成 20 年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 21 年 5 月 25 日

日 本 大 学 総 長 殿

氏 名 小林 信治   
 所属・資格 経済学部・教授

下記のとおり提出いたします。

1	種 目	<input checked="" type="radio"/> 一般研究(個人研究) / <input type="radio"/> 一般研究(共同研究) / <input type="radio"/> 総合研究	注：該当する種目を○で囲んでください。
2	研究課題	寡占と環境	
3	研究組織（共同研究・総合研究のみ該当します）	・研究代表者  ・研究分担者（役割分担）	
4	学会発表等（要旨集の抜き刷り，発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。）		
	発表者名	学会名	発表テーマ
	Shinji Kobayashi	Conference on Applied Infrastructure Research	Optimal Contracts and Information Distortion
			May, 2009
5	著書・雑誌論文（著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。）		
	著者・執筆者	著書名・雑誌名／論文名	巻・号
			年月
			出版社・発行所

※ホームページ等での公開の  (可) /  (否) いずれかを○で囲んでください。否の場合は，理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			

*課題番号	個 08-031
-------	----------

注：課題番号を記入してください。

## 平成 20 年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 22 年 4 月 15 日

日 本 大 学 総 長 殿

氏名 本多 光雄



所属・資格 経済学部 教授

下記のとおり提出いたします。

1	種 目 <input checked="" type="checkbox"/> 一般研究(個人研究) / <input type="checkbox"/> 一般研究(共同研究) / <input type="checkbox"/> 総合研究	注：該当する種目を○で囲んでください。
2	研究課題  ポストフォーディズムにおける国際分業システム	
3	研究組織（共同研究・総合研究のみ該当します） ・研究代表者  ・研究分担者（役割分担）	
4	学会発表等（要旨集の抜き刷り、発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。）	
	発表者名	学会名
	発表テーマ	発表年月
5	著書・雑誌論文（著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。）	
	著者・執筆者	著書名・雑誌名／論文名
	巻・号	年月
	出版社・発行所	
	本多 光雄	紀要／東アジア三国と中央アジアの関係－ユーラシアン・ランド・ブリッジへの模索
		39号
		2009年3月
		日本大学経済学部

ホームページ等での公開の  可  否 いずれかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			



* 課題番号	個 08-032
--------	----------

注：課題番号を記入してください。

## 平成20年度 学術研究助成金成果物報告書

平成22年4月16日

日本大学 総長 殿

氏 名 森 博英



所属・資格 経済学部・准教授

下記のとおり提出いたします。

1 種目	<input checked="" type="radio"/> 一般研究(個人研究) / <input type="radio"/> 一般研究(共同研究) / <input type="radio"/> 総合研究	注：該当する種目を○で囲んでください。		
2 研究課題	児童の外国語習得のプロセスと関連要因の検証			
3 研究組織 (共同研究・総合研究のみ該当します)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 研究代表者</li>   <li>・ 研究分担者 (役割分担)</li> </ul>			
4 学会発表等 (要旨集の抜き刷り、発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。)				
発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月	
5 著書・雑誌論文 (著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。)				
著者・執筆者	著書名・雑誌名／論文名	巻・号	年月	出版社・発行所
森 博英	研究紀要 / Learning-related Predictive Factors for Self-assessment of English Abilities with Can-do Statements by Japanese Junior High School Students	64号	2010年4月	日本大学経済学部

※ホームページ等での公開の  (可)  (否) いずれかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			

*課題番号	個 08-033
-------	----------

注：課題番号を記入してください。

## 平成20年度 学術研究助成金成果物報告書

平成22年3月11日

日本大学 総長 殿

氏 名 加藤 一 誠 加藤

所属・資格 経済学部・教授

下記のとおり提出いたします。

1 種目	<input checked="" type="checkbox"/> 一般研究(個人研究) / <input type="checkbox"/> 一般研究(共同研究) / <input type="checkbox"/> 総合研究	注：該当する種目を○で囲んでください。																																
2 研究課題	アメリカにおけるインフラ整備資金の調達が多様化と日本への適用可能性																																	
3 研究組織（共同研究・総合研究のみ該当します）	・研究代表者  ・研究分担者（役割分担）																																	
4 学会発表等（要旨集の抜き刷り、発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。）	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">発表者名</th> <th style="width: 25%;">学会名</th> <th style="width: 25%;">発表テーマ</th> <th style="width: 25%;">発表年月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>		発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																												
発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																															
5 著書・雑誌論文（著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。）	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">著者・執筆者</th> <th style="width: 40%;">著書名・雑誌名／論文名</th> <th style="width: 10%;">巻・号</th> <th style="width: 10%;">年月</th> <th style="width: 15%;">出版社・発行所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>加藤一誠</td> <td>『欧米諸国における道路と自動車に係る負担に関する研究』／「アメリカの金融危機と債券による道路ファイナンス」</td> <td>道経研 シリーズ A-154</td> <td>2009年4月</td> <td>道路経済研究所</td> </tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>		著者・執筆者	著書名・雑誌名／論文名	巻・号	年月	出版社・発行所	加藤一誠	『欧米諸国における道路と自動車に係る負担に関する研究』／「アメリカの金融危機と債券による道路ファイナンス」	道経研 シリーズ A-154	2009年4月	道路経済研究所																						
著者・執筆者	著書名・雑誌名／論文名	巻・号	年月	出版社・発行所																														
加藤一誠	『欧米諸国における道路と自動車に係る負担に関する研究』／「アメリカの金融危機と債券による道路ファイナンス」	道経研 シリーズ A-154	2009年4月	道路経済研究所																														

※ホームページ等での公開の 可・否) いずれかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			

* 課題番号	個 08-034
--------	----------

注：課題番号を記入してください。

## 平成 20 年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 22 年 3 月 29 日

日 本 大 学 総 長 殿

氏 名 三井 秀俊



所属・資格 経済学部・准教授

下記のとおり提出いたします。

1	種 目 <input checked="" type="radio"/> 一般研究(個人研究) / <input type="radio"/> 一般研究(共同研究) / <input type="radio"/> 総合研究	注：該当する種目を○で囲んでください。
2	研究課題 G@RCH による資産価格の時系列分析	
3	研究組織（共同研究・総合研究のみ該当します） ・研究代表者  ・研究分担者（役割分担）	
4	学会発表等（要旨集の抜き刷り，発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。）	
	発表者名	学会名
	発表テーマ	発表年月
5	著書・雑誌論文（著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。）	
	著者・執筆者	著書名・雑誌名／論文名
	三井 秀俊	『産業経営研究』/「G@RCH による資産価格の時系列分析」
	卷・号	年月
	第 32 号	2010 年 3 月
	出版社・発行所	日本大学産業経営研究所

※ホームページ等での公開の  可  否 いずれかを○で囲んでください。否の場合は，理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			

* 課題番号	個 08-035
--------	----------

注：課題番号を記入してください。

### 平成 20 年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 22 年 5 月 10 日

日 本 大 学 総 長 殿

氏 名 今 福 愛 志 印

所属・資格教授 経済学部・教授

下記のとおり提出いたします。

1 種 目	<input checked="" type="radio"/> 一般研究(個人研究) / <input type="radio"/> 一般研究(共同研究) / <input type="radio"/> 総合研究			注：該当する種目を○で囲んでください。
2 研究課題	集団投資スキームの会計に関する研究			
3 研究組織（共同研究・総合研究のみ該当します）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研究代表者</li> <li>・研究分担者（役割分担）</li> </ul>			
4 学会発表等（要旨集の抜き刷り、発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。）				
	発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月
5 著書・雑誌論文（著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。）				
	著者・執筆者	著書名・雑誌名／論文名	巻・号	年月
	今 福 愛 志	「公正価値会計をめぐる諸問題」『みずほ年金レポート』	83	2009/1/2
	〃	「わが国の確定拠出年金制度における会計基準の研究」『信託研究奨励金論集』	29号	2008/11

※ホームページ等での公開の  否  いずれかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			



【別紙様式 8】

\*課題番号

個08-036

注：課題番号を記入してください。

## 平成20年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 22年 12月 24日

日本大学 総長 殿

氏 名 根本 忠明



所属・資格 商学部 教授

下記のとおり提出いたします。

1 種目	<input checked="" type="checkbox"/> 一般研究(個人研究) / <input type="checkbox"/> 一般研究(共同研究) / <input type="checkbox"/> 総合研究			注：該当する種目を○で囲んでください。
2 研究課題	テレビ放送とインターネットに関する動画のマルチメディア分析の可能性について			
3 研究組織 (共同研究・総合研究のみ該当します)	・ 研究代表者  ・ 研究分担者 (役割分担)			
4 学会発表等 (要旨集の抜き刷り, 発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。)				
発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月	
根本忠明	経営情報学会	大学教育のマルチメディア化への動画配信の活用	2010年11月7日	
5 著書・雑誌論文 (著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。)				
著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所

※ホームページ等での公開の (可)・否) いずれかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			

【別紙様式 8】

* 課題番号	個08-037
--------	---------

注：課題番号を記入してください。

### 平成20年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 22 年 4 月 19 日

日 本 大 学 総 長 殿

氏 名 佐々木 實雄



所属・資格 商学部・教授

下記のとおり提出いたします。

1 種目	<input checked="" type="checkbox"/> 一般研究(個人研究) / <input type="checkbox"/> 一般研究(共同研究) / <input type="checkbox"/> 総合研究			注:該当する種目を○で囲んでください。																																			
2 研究課題	商業集積における“NIMBY”問題の分析																																						
3 研究組織 (共同研究・総合研究のみ該当します)	<ul style="list-style-type: none"> <li>研究代表者</li> <li>研究分担者 (役割分担)</li> </ul>																																						
4 学会発表等 (要旨集の抜き刷り、発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>発表者名</th> <th>学会名</th> <th>発表テーマ</th> <th>発表年月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>佐々木實雄</td> <td>経済社会学会</td> <td>ハビトゥスの CCT 分析</td> <td>2009.9.27</td> </tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>				発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月	佐々木實雄	経済社会学会	ハビトゥスの CCT 分析	2009.9.27																											
発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																																				
佐々木實雄	経済社会学会	ハビトゥスの CCT 分析	2009.9.27																																				
5 著書・雑誌論文 (著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>著者・執筆者</th> <th>著書名・雑誌名／論文名</th> <th>巻・号</th> <th>年月</th> <th>出版社・発行所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>				著者・執筆者	著書名・雑誌名／論文名	巻・号	年月	出版社・発行所																														
著者・執筆者	著書名・雑誌名／論文名	巻・号	年月	出版社・発行所																																			

※ホームページ等での公開の  可 /  否 いずれかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			

* 課題番号	個08-038
--------	---------

注：課題番号を記入してください。

平成20年度 学術研究助成金成果物報告書

平成22年4月23日

日本大学 総長 殿

氏 名 小阪隆秀



所属・資格 商学部 教授

下記のとおり提出いたします。

1 種目	<input checked="" type="radio"/> 一般研究(個人研究) / 一般研究(共同研究) / 総合研究			注：該当する種目を○で囲んでください。																																								
2 研究課題	カリスマ CEO と組織機能																																											
3 研究組織 (共同研究・総合研究のみ該当します)	<ul style="list-style-type: none"> <li>研究代表者</li> <li>研究分担者 (役割分担)</li> </ul>																																											
4 学会発表等 (要旨集の抜き刷り、発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>発表者名</th> <th>学会名</th> <th>発表テーマ</th> <th>発表年月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小阪隆秀</td> <td>経営学史学会</td> <td>ヴェーバー官僚制論再考</td> <td>2009年5月17日</td> </tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>				発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月	小阪隆秀	経営学史学会	ヴェーバー官僚制論再考	2009年5月17日																																
発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																																									
小阪隆秀	経営学史学会	ヴェーバー官僚制論再考	2009年5月17日																																									
5 著書・雑誌論文 (著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>著者・執筆者</th> <th>著書名・雑誌名/論文名</th> <th>巻・号</th> <th>年月</th> <th>出版社・発行所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>				著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所																																			
著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所																																								

※ホームページ等での公開の  可 / 否) いずれかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			

【別紙様式 8】

* 課題番号	個08-039
--------	---------

注：課題番号を記入してください。

## 平成20年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 22 年 4 月 14 日

日 本 大 学 総 長 殿

氏 名 佐藤 猛



所属・資格 商学部 教授

下記のとおり提出いたします。

1 種 目	<input type="radio"/> 一般研究(個人研究) / <input type="radio"/> 一般研究(共同研究) / <input type="radio"/> 総合研究			注:該当する種目を○で囲んでください。
2 研究課題	『1987年米国証券市場のクラッシュ後のデリバティブ市場の変化』			
3 研究組織 (共同研究・総合研究のみ該当します)	・研究代表者  ・研究分担者 (役割分担)			
4 学会発表等 (要旨集の抜き刷り, 発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください)				
発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月	
5 著書・雑誌論文 (著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください)				
著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所
佐藤猛	商学集志/「オプションの変容」	78巻4号	2009. 3	日本大学商学研究会

※ホームページ等での公開の  (可) /  (否) いずれかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			



* 課題番号	個 08-040
--------	----------

注：課題番号を記入してください。

平成 20 年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 22 年 3 月 31 日

日 本 大 学 総 長 殿

氏 名 児玉 充



所属・資格 商学部 教授

下記のとおり提出いたします。

1 種目	<input checked="" type="radio"/> 一般研究(個人研究) / <input type="radio"/> 一般研究(共同研究) / <input type="radio"/> 総合研究			注：該当する種目を○で囲んでください。																																
2 研究課題	日本企業の文化的神話とリーダーシップに関する研究 -Japanese Cultural Mythology and Leadership-																																			
3 研究組織 (共同研究・総合研究のみ該当します)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研究代表者</li> <li>・研究分担者 (役割分担)</li> </ul>																																			
4 学会発表等 (要旨集の抜き刷り、発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>発表者名</th> <th>学会名</th> <th>発表テーマ</th> <th>発表年月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>				発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																												
発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																																	
5 著書・雑誌論文 (著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>著者・執筆者</th> <th>著書名・雑誌名／論文名</th> <th>巻・号</th> <th>年月</th> <th>出版社・発行所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Shibata and Kodama</td> <td>Cultural Mythology and Global Leadership / PART IV: ASIA AND THE PACIFIC RIM Cultural mythology and global leadership in Japan (p343)</td> <td> </td> <td>09 年 5 月</td> <td>Edward Elgar Publishing</td> </tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>				著者・執筆者	著書名・雑誌名／論文名	巻・号	年月	出版社・発行所	Shibata and Kodama	Cultural Mythology and Global Leadership / PART IV: ASIA AND THE PACIFIC RIM Cultural mythology and global leadership in Japan (p343)		09 年 5 月	Edward Elgar Publishing																						
著者・執筆者	著書名・雑誌名／論文名	巻・号	年月	出版社・発行所																																
Shibata and Kodama	Cultural Mythology and Global Leadership / PART IV: ASIA AND THE PACIFIC RIM Cultural mythology and global leadership in Japan (p343)		09 年 5 月	Edward Elgar Publishing																																

※ホームページ等での公開の  (可)  (否) いずれかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			

注：課題番号を記入してください。

## 平成20年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 22 年 4 月 8 日

日本大学 総長 殿

氏 名 平澤 克彦



所属・資格 商学部・教授

下記のとおり提出いたします。

1 種目	○一般研究(個人研究) / 一般研究(共同研究) / 総合研究			注：該当する種目を○で囲んでください。																																								
2 研究課題	労働組合関係管理概念の再検討																																											
3 研究組織 (共同研究・総合研究のみ該当します)	<ul style="list-style-type: none"> <li>研究代表者</li> <li>研究分担者 (役割分担)</li> </ul>																																											
4 学会発表等 (要旨集の抜き刷り、発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>発表者名</th> <th>学会名</th> <th>発表テーマ</th> <th>発表年月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>				発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																																				
発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																																									
5 著書・雑誌論文 (著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>著者・執筆者</th> <th>著書名・雑誌名/論文名</th> <th>巻・号</th> <th>年月</th> <th>出版社・発行所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>澤田幹・守屋貴司・平澤克彦編著</td> <td>『明日を生きる人的資源管理入門』第14章「労働組合はなにをしているの？」を担当</td> <td> </td> <td>2009年10月</td> <td>ミネルヴァ書房</td> </tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>				著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所	澤田幹・守屋貴司・平澤克彦編著	『明日を生きる人的資源管理入門』第14章「労働組合はなにをしているの？」を担当		2009年10月	ミネルヴァ書房																														
著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所																																								
澤田幹・守屋貴司・平澤克彦編著	『明日を生きる人的資源管理入門』第14章「労働組合はなにをしているの？」を担当		2009年10月	ミネルヴァ書房																																								

※ホームページ等での公開の(○可・否) いずれかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展) 平成 20 年度より継続中の科学研究費による「ドイツ型労使関係形成の研究」の基礎理論構築に寄与している。			
(その他)			

* 課題番号	個08-04Z
--------	---------

注：課題番号を記入してください。

平成20年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 22 年 4 月 26 日

日 本 大 学 総 長 殿

氏 名 高井 透



所属・資格 商学部 教授

下記のとおり提出いたします。

1 種目	<input checked="" type="radio"/> 一般研究(個人研究) / <input type="radio"/> 一般研究(共同研究) / <input type="radio"/> 総合研究			注：該当する種目を○で囲んでください。																																
2 研究課題	日本型グローバル・グループ経営の構築に向けて																																			
3 研究組織 (共同研究・総合研究のみ該当します)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研究代表者</li> <li>・研究分担者 (役割分担)</li> </ul>																																			
4 学会発表等 (要旨集の抜き刷り、発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>発表者名</th> <th>学会名</th> <th>発表テーマ</th> <th>発表年月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>				発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																												
発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																																	
5 著書・雑誌論文 (著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>著者・執筆者</th> <th>著書名・雑誌名/論文名</th> <th>巻・号</th> <th>年月</th> <th>出版社・発行所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>戦略研究学会 編集 高井 透</td> <td>年報戦略研究6 「20世紀の戦争と平和」/ ボーン・アゲイン・グローバル企業の事業転換 戦略</td> <td>第6号</td> <td>2009年2月</td> <td>芙蓉書房出版</td> </tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>				著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所	戦略研究学会 編集 高井 透	年報戦略研究6 「20世紀の戦争と平和」/ ボーン・アゲイン・グローバル企業の事業転換 戦略	第6号	2009年2月	芙蓉書房出版																						
著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所																																
戦略研究学会 編集 高井 透	年報戦略研究6 「20世紀の戦争と平和」/ ボーン・アゲイン・グローバル企業の事業転換 戦略	第6号	2009年2月	芙蓉書房出版																																

※ホームページ等での公開の  (可) /  (否) いずれかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表/掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			

* 課題番号	個08-043
--------	---------

注：課題番号を記入してください。

## 平成20年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 22 年 3 月 25 日

日 本 大 学 総 長 殿

氏 名                     村 井 秀 樹                    



所属・資格                     商 学 部 ・ 教 授                    

下記のとおり提出いたします。

1	種 目 <input checked="" type="checkbox"/> 一般研究(個人研究) / <input type="checkbox"/> 一般研究(共同研究) / <input type="checkbox"/> 総合研究	注：該当する種目を○で囲んでください。
2	研究課題 排出権の信託機能の法・会計問題	
3	研究組織（共同研究・総合研究のみ該当します） ・研究代表者  ・研究分担者（役割分担）	
4	学会発表等（要旨集の抜き刷り，発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。）	
	発表者名	学会名
	発表テーマ	発表年月
	村井 秀樹	日本社会関連会計学会
	第21回全国大会 統一論第報告 「排出量取引の国際動向と展望 -カーボン マネジメントの構築の必要性-	2008年11月1日 (於：関西大学)
	村井 秀樹	環境経営学会 第9回全 国大会
	排出量取引に関する経営と会計のリンケージ	2009年6月6日 (於：東京大学)
5	著書・雑誌論文（著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。）	
	著者・執筆者	著書名・雑誌名／論文名
	巻・号	年月
	出版社・発行所	
	村井 秀樹	「欧州排出量取引制度（EUETS）の現状と会計基準の方向性」 / 『企業会計』
	Vol. 60, No. 12	2008年 12月
		中央経済社

※ホームページ等での公開の（・否） いずれかを○で囲んでください。否の場合は，理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			



* 課題番号	個08-044
--------	---------

注：課題番号を記入してください。

平成20年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 22 年 4 月 2 日

日 本 大 学 総 長 殿

氏 名 高久保 豊 (憂) (仰)  
 所属・資格 商学部 教授

下記のとおり提出いたします。

1 種目	<input checked="" type="radio"/> 一般研究(個人研究) / <input type="radio"/> 一般研究(共同研究) / <input type="radio"/> 総合研究			注:該当する種目を○で囲んでください。	
2 研究課題	中国の伝統的価値観と経営思想に関する研究				
3 研究組織 (共同研究・総合研究のみ該当します)	・研究代表者 <u>高久保 豊</u> ・研究分担者 (役割分担)				
4 学会発表等 (要旨集の抜き刷り、発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。)	発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月	
	高久保 豊	アジア経営学会 (第16回全国大会)	中国式経営の変革をめぐり考察: 「中国価値創造」構想を 手掛かりとして	2009年9月	
5 著書・雑誌論文 (著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。)	著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所

※ホームページ等での公開の (可)・否) いずれかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			

*課題番号	個 08-045
-------	----------

注：課題番号を記入してください。

## 平成20年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 22年 3月 29日

日本大学 総長 殿

氏 名 安田武彦  
 所属・資格 商学部・教授



下記のとおり提出いたします。

1 種目	<input checked="" type="checkbox"/> 一般研究(個人研究) / <input type="checkbox"/> 一般研究(共同研究) / <input type="checkbox"/> 総合研究	注：該当する種目を○で囲んでください。			
2 研究課題	クリエイティブ産業の発展と産業政策に関する比較研究				
3 研究組織（共同研究・総合研究のみ該当します）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研究代表者</li>   <li>・研究分担者（役割分担）</li> </ul>				
4 学会発表等（要旨集の抜き刷り、発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。）					
	発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月	
5 著書・雑誌論文（著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。）					
	著者・執筆者	著書名・雑誌名／論文名	巻・号	年月	出版社・発行所
	安田武彦	日本消費経済学会・年報	第30集	2009年3月	日本消費経済学会
		/クリエイティブ産業政策の文化関連産業に対する経済波及効果の考察			

※ホームページ等での公開の（◎・否） いずれかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			

* 課題番号	個 08-046
--------	----------

注：課題番号を記入してください。

## 平成 20 年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 22 年 4 月 10 日

日 本 大 学 総 長 殿

氏 名 \_\_\_\_\_ 松原 聖 

所属・資格 \_\_\_\_\_ 商学部・准教授

下記のとおり提出いたします。

1	種 目 <u>一般研究(個人研究)</u> / 一般研究(共同研究) / 総合研究	注：該当する種目を○で囲んでください。
2	研究課題 海外直接投資 (FDI) に伴う技術のスピルオーバーに関する理論研究	
3	研究組織 (共同研究・総合研究のみ該当します) ・ 研究代表者  ・ 研究分担者 (役割分担)	
4	学会発表等 (要旨集の抜き刷り, 発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。)	
	発表者名	学会名
	発表テーマ	発表年月
	松原 聖	Asian Pacific Trade Seminars
	松原 聖	International Workshop on Fiscal Federalism and Related Issues in Public Finance, University of Catania, Italy
	松原 聖	水曜研究会、名古屋市立大学大学院経済学研究科
	松原 聖	日本経済学会春季大会
	松原 聖	国際経済ワークショップ (名古屋国際経済研究会主催 東北大学)
	松原 聖	The 2009 Far East and South Asia Meeting of the Econometric Society
	松原 聖	The 11 <sup>th</sup> annual Conference of the European Trade Study Group in Rome (Italy)
5	著書・雑誌論文 (著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。)	
	著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名
	巻・号	年月
	出版社・発行所	


※ホームページ等での公開の  可  否) いずれかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

[成果物 8-2]

6 その他の発表 新聞掲載			
発表/掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 科学研究費補助金 (若手研究 (B)) 「企業間の技術の伝播と企業の国際的な立地戦略に関する研究」平成 21-23 年度 150 万円</li> <li>● 財団法人学術振興野村基金研究プロジェクト助成「海外直接投資(FDI)に伴うスピルオーバーに関する研究」平成 21 年度 35 万円</li> </ul>			
(他の研究への発展)			
論文 'Product Quality in Different Markets and Cost structure' を執筆し、2010 年 3 月に中京大学・名古屋大学で行われた日伊ワークショップ「国際貿易と公共政策のフロンティア」で報告した。			
(その他)			



6 その他の発表 新聞掲載			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			



*課題番号	個08-04A
-------	---------

注：課題番号を記入してください。

平成20年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 22年 4月 2日

日 本 大 学 総 長 殿

氏 名 藤 井 誠



所属・資格 商 学 部 専 任 講 師

下記のとおり提出いたします。

1 種 目	<input checked="" type="radio"/> 一般研究(個人研究) / <input type="radio"/> 一般研究(共同研究) / <input type="radio"/> 総合研究			注:該当する種目を○で囲んでください。																																								
2 研究課題	電子商取引における国際課税問題																																											
3 研究組織 (共同研究・総合研究のみ該当します)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 研究代表者</li>   <li>・ 研究分担者 (役割分担)</li> </ul>																																											
4 学会発表等 (要旨集の抜き刷り、発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。)	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">発表者名</th> <th style="width: 20%;">学会名</th> <th style="width: 40%;">発表テーマ</th> <th style="width: 20%;">発表年月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>藤井 誠</td> <td>税務会計研究学会</td> <td>特別委員会報告「法人税法における損金不算入の規定の総合的検討(中間報告)」</td> <td>平成21年10月3日</td> </tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>				発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月	藤井 誠	税務会計研究学会	特別委員会報告「法人税法における損金不算入の規定の総合的検討(中間報告)」	平成21年10月3日																																
発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月																																									
藤井 誠	税務会計研究学会	特別委員会報告「法人税法における損金不算入の規定の総合的検討(中間報告)」	平成21年10月3日																																									
5 著書・雑誌論文 (著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。)	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">著者・執筆者</th> <th style="width: 30%;">著書名・雑誌名/論文名</th> <th style="width: 10%;">巻・号</th> <th style="width: 10%;">年月</th> <th style="width: 30%;">出版社・発行所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>				著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所																																			
著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所																																								

※ホームページ等での公開の  可・否) いずれかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			

* 課題番号	個08-049
--------	---------

注：課題番号を記入してください。

## 平成20年度 学術研究助成金成果物報告書

平成22年 4月18日

日本大学 総長 殿

氏 名 井上葉子



所属・資格 商学部 専任講師

下記のとおり提出いたします。

1	種 目 <input checked="" type="radio"/> 一般研究(個人研究) / <input type="radio"/> 一般研究(共同研究) / <input type="radio"/> 総合研究	注：該当する種目を○で囲んでください。
2	研究課題 自動車市場におけるインドと中国の比較研究 ——導入パターンを中心に	
3	研究組織（共同研究・総合研究のみ該当します） ・研究代表者  ・研究分担者（役割分担）	
4	学会発表等（要旨集の抜き刷り、発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。）	
	発表者名	学会名
	発表テーマ	発表年月
	井上葉子	国際ビジネス学会
	サステイナブル・サプライチェーン・マネジメント戦略に関する比較研究	2009年10月25日
5	著書・雑誌論文（著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。）	
	著者・執筆者	著書名・雑誌名／論文名
	巻・号	年月
	出版社・発行所	

※ホームページ等での公開の  可・ 否 いずれかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表／掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			

* 課題番号	個 08-050
--------	----------

注：課題番号を記入してください。

## 平成20年度 学術研究助成金成果物報告書

平成22年3月30日

日 本 大 学 総 長 殿

氏 名 大槻 孝之

所属・資格 芸術学部・教授

下記のとおり提出いたします。

1	種目 <input checked="" type="radio"/> 一般研究(個人研究) / <input type="radio"/> 一般研究(共同研究) / <input type="radio"/> 総合研究	注：該当する種目を○で囲んでください。
2	研究課題 地域と彫刻の関係について	
3	研究組織（共同研究・総合研究のみ該当します） ・研究代表者  ・研究分担者（役割分担）	
4	学会発表等（要旨集の抜き刷り、発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。）	
	発表者名	学会名
	発表テーマ	発表年月
5	著書・雑誌論文（著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。）	
	著者・執筆者	著書名・雑誌名／論文名
	巻・号	年月
	出版社・発行所	

※ホームページ等での公開の  可  否 いずれかを○で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			
発表/掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)	掲載年月日	
その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)			
氏名	提出物	内容	数量
大槻 孝之	展覧会カタログ	雨引の里と彫刻 2008 (30 頁~31 頁) 作品掲載	1
7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。)			
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			